

夜中に困らないために救急箱に常備する薬は？

急なケガや病気に備えて、家庭で救急箱を常備していますか？

下の図のような基本セット以外に、子供のいる家庭は外用薬を充実させるなど、薬や補助用品を備えておきましょう。

また、災害時の緊急持ち出し品としても救急箱は必需品です。持病のある家族がいる場合

は

処方薬や、その薬剤名・用量を書いた紙も入れておきましょう。

それでは、救急箱の中身にはどんなものを常備すればいいか、ご紹介します

内服薬	外用薬	道具
★総合感冒薬 ★解熱剤 ★胃薬 ★整腸剤 ★乗り物酔い止め薬 ★下痢止め薬 ★処方薬	★消毒液 ★虫よけスプレー ★虫さされ薬 ★かゆみ止め ★目薬 ★のど飴 ★やけどの薬 ★うがい薬 ★湿布(温・冷) ★浣腸 ★化膿止め軟膏 ★コールドスプレー	★ばんそうこう(大判と標準サイズ) ★包帯(伸縮性あるタイプとないタイプ) ★ネット包帯 ★カット綿 ★滅菌ガーゼ ★三角巾 ★油紙 ★眼帯 ★ピンセット ★とげ抜き ★はさみ ★綿棒 ★電子体温計 ★氷のう・水まくら ★テーピングテープ ★血圧計 ★瞬間冷却パック・アイスノン ★マスク ★ポイズンリムーバー(毒を吸引)
小児用 ★熱さまし ★かぜ薬 ★塗るかぜ薬 ★整腸剤 ★下痢止め薬 ★便秘薬 ★乗り物酔い止め薬 ★せき止め薬 ★かんの虫封じ薬		
こんな時はこれ！ ★切り傷・すり傷には・・・ばんそうこう・消毒薬 ★範囲の広い傷の時には・・・滅菌ガーゼ・包帯 ★とげ抜きには・・・毛抜き ★ねんざには・・・テーピングテープ・瞬間冷却パック・伸縮性包帯 ★虫対策には・・・虫よけスプレー・かゆみ止め ★アブ・ハチにさされた時には・・・抗ヒスタミン剤を含むステロイド軟こう		

【注意事項】

- ◎救急箱の中身は、1年に1度は点検し、古くなったものは捨てましょう
- ◎救急箱は子供の手の届かない場所に置きましょう
- ◎薬は定められた用量・用法・回数に従い、正しく服用・使用しましょう
- ◎薬の使用期限の書いてある箱は、捨てずに取っておきましょう
- ◎薬の使い始めの日時も箱に書いておきましょう

